9/16

森東っ子日記

朝晩は涼しい風が吹くようになりました。 森東小学校で過ごす毎日のなかで、秋の気配を随所に感じます。



収収至前の設立 児童の登校前から一日中、美しい声で 鳴いています。



稲を見張る鳥 日ごとに穂を垂れ収穫を待つ稲。 無事に稲刈りを迎えられるように、校長先 生が大きな鳥を作ってくださいました。

学習室のさつまいも どんどん茎をのばし葉を茂らせています。 土の中のお芋がどうなっているのか 楽しみです。

3 年生のひまわり 夏の間、元気いっぱいだったひまわりは、 そろそろ種ができはじめました。 重そうに頭を垂れています。

緊急事態宣言の延長に伴い、分散登校も継続されることになりました。 4年生の児童に、「分散登校が延長になっちゃったね。」と声をかけたら、「うん。さみしい。」と顔を曇らせていました。仲の良い友達に会えないこと、教室が閑散としていることが寂しいそうです。

早く元の生活に戻ることができるように、願うばかりです。